



ご相談はどなたでもご利用いただけます。
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡2-3-15 花本ビル8F

みやぎ生協
くらしと家計の相談室
~ご相談からご融資までをサポート!~

お問合せ・ご相談のご予約は…

022-292-5015 受付時間／月～土 10:00～17:00
(日・祝日を除く)

(生活相談・家計再生支援貸付事業)

2014年度
みやぎ生協
「くらしと家計の相談室」
事業活動の報告



— みやぎ生協のめざすもの —

わたしたちは、協同の力で、

人間らしいくらしを創造し、平和で持続可能な社会を実現します。



だれもが安心してくらせる地域づくりを、 みやぎ生協の事業が支援します。

この事業での貸付支援は、
単に資金需要者の収入要件などから貸付を判断するのではありません。
相談者の家計の状況と一緒に確認し、認識してもらい、
現在の家計の改善策と一緒に考えます。
そして今後も安心して生活を継続していくための家計のあり方に
つなげていくことをめざしています。
このことがこの事業の目的であり、一時しのぎの家計改善ではありません。
持続可能な家計につなげるために必要と判断できる場合には、
これからも生協からの貸付支援を実行していきます。

2015年4月から、生活困窮者自立支援法が本格施行され、
各自治体には「自立相談支援センター」が開設されています。
この支援法の取り組みのひとつとして「家計相談支援事業」がありますが、
任意事業の位置づけとなっているため
宮城県内で取り組みを始めた自治体はまだありません。
しかし、これまでの相談対応から、自立した生活を継続するためには、
その基礎となる家計の見直しが重要であると考えています。
今後も積極的に行政窓口や関連機関、団体との連携を図りながら、
だれもが安心してくらせる地域をめざし、
生協としての役割を發揮していきたいと考えています。

メンバーのくらしと家計改善をめざし、
資金面のご相談もお受けします。

相談は、メンバーに限らず必要とする県民の方すべてを対象に、
無料でお受けしています。当相談室に相談に来られる方は、相談
室のある仙台市内在住が6割を占めますが、4割の方は県内各地
から来室されています。相談者の約9割の方は、「家計に資金が
必要だ」として融資を希望されてのご相談です。

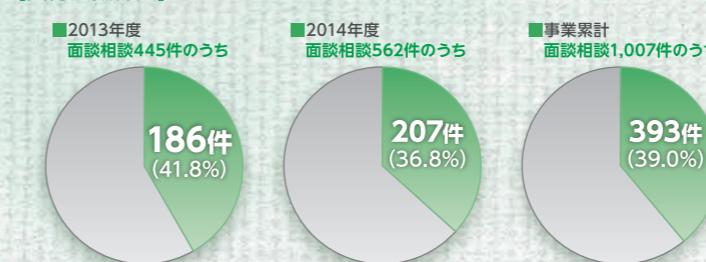
いらしたきっかけは、生協からの広報やご案内によるものが多い
中、開設から1年半が経ち、社会福祉協議会様や行政保護課様、
税務課様、各種NPO法人様などからのご紹介による来室が増え
ている傾向にあります。これは現在の福祉行政の制度には見合わ
ない方が明らかに存在し、家計や資金繰りに苦慮しても解決策が
見つからない方が多いことの表れであると考えます。



■ 実績の推移 (2013年9月～2015年3月)



【貸付支援件数】



	2013年度	2014年度	事業累計
【貸付金額】(千円)	183,670	175,673	359,343
【貸付単価】(千円)	987	849	914
【貸付残高】(千円)	167,969	263,477	263,477

家計やお金に関する相談者の特徴的な事例



相談者の主訴からは、低収入や不安定な収入からふだんの支出のやりくりに手いっぱい貯蓄ができず、まとまった出費には対応できない様子がうかがえます。結果として、キャッシングでの借入れやクレジットでの購入・支払いに頼ることにもつながり、その返済が家計の大きな負担になってしまふことがパターン化している傾向にあります。

当相談室では、これらの相談に対し、家計の収入状況、支出状況を相談者と整理した上で、改善、再生のための手段を一緒に考えます。そのうえで、公的制度や法的解決などの他制度優先の手段を探りながら、解決手段の一つとして生協からの融資が妥当と判断できる場合には、貸付をして支援しています。相談窓口に貸付制度を備えることで、相談者の困りごと解決策の選択肢が広がります。

具体的な相談・貸付対応事例

子どもの入学金準備のために借り入れを相談。

相談者のプロフィール／50歳代男性、会社員

相談趣旨／過去に家族の浪費による債務整理をし、2年前に完済。妻とは離婚し、3人の子どもを育てながら住宅ローン、私立学校学費支払などで貯蓄ができるない家計だった。

この度、長男が国立大学に合格。入学後は奨学金とアルバイトで自立する約束で、親として入学金を準備してやりたいと相談。個人再生手続きをしているためほかからの借り入れはできない。

相談室での対応／現在の収入状況と今後の見通し、毎月の家計収支、社会保険、年金、税金の納付状況などを確認。

今後は家計での学費の負担が減ることから、その分だけでも貸付後の返済にも問題はないと判断し、入学時納付金と独立費用として100万円の貸付を実行。来年には三男の高校受験、再来年は次男の大学受験と出費の重なる時期を控えているため、キャッシュフローにより計画的に家計を見通していくことを提案。子ども3人が大学を出るまではなんとしても頑張っていくという相談者の決意を支援した。

資料：相談面談者の属性

	2013年	2014年	累計
女性	194 (43.6%)	239 (42.5%)	433 (43.0%)
男性	251 (56.4%)	323 (57.5%)	574 (57.0%)
合計	445件	562件	1,007件

	2013年	2014年	累計
加入	279 (62.7%)	334 (59.4%)	613 (60.9%)
未加入	166 (37.3%)	228 (40.6%)	394 (39.1%)
合計	445件	562件	1,007件

	2013年	2014年	累計
~20歳未満	3 (0.7%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)
20~30歳未満	21 (4.7%)	32 (5.7%)	53 (5.3%)
30~40歳未満	72 (16.2%)	107 (19.0%)	179 (17.8%)
40~50歳未満	135 (30.3%)	153 (27.2%)	288 (28.6%)
50~60歳未満	103 (23.1%)	142 (25.3%)	245 (24.3%)
60歳～	111 (24.9%)	128 (22.8%)	239 (23.7%)
合計	445件	562件	1,007件

	2013年	2014年	累計
0円	25 (5.6%)	19 (3.4%)	44 (4.4%)
1~100万円	56 (12.6%)	76 (13.5%)	132 (13.1%)
101~200万円	99 (22.2%)	156 (27.8%)	255 (25.3%)
201~300万円	118 (26.5%)	126 (22.4%)	244 (24.2%)
301~400万円	47 (10.6%)	56 (10.0%)	103 (10.2%)
401~500万円	25 (5.6%)	26 (4.6%)	51 (5.1%)
501万円以上	13 (2.9%)	15 (2.7%)	28 (2.8%)
不明	62 (13.9%)	88 (15.7%)	150 (14.9%)
合計	445件	562件	1,007件

	相談内容(重複あり)		
	2013年	2014年	累計
暮らしの相談全般	22 (4.6%)	15 (2.4%)	37 (3.3%)
生活資金の貸付希望	205 (42.5%)	275 (43.7%)	480 (43.2%)
債務整理資金の貸付希望	230 (47.7%)	282 (44.8%)	512 (46.0%)
その他	25 (5.2%)	58 (9.2%)	83 (7.5%)
合計	482件	630件	1,112件

	いらしたきっかけ(重複あり)		
	2013年	2014年	累計
生協のお知らせ	144 (30.6%)	321 (46.4%)	465 (40.0%)
新聞・テレビ報道	44 (9.4%)	6 (0.9%)	50 (4.3%)
ラジオCM	55 (11.7%)	5 (0.7%)	60 (5.2%)
知人・友人	32 (6.8%)	46 (6.6%)	78 (6.7%)
自治体広報	32 (6.8%)	30 (4.3%)	62 (5.3%)
金融機関	0 (0.0%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)
社会福祉協議会	44 (9.4%)	98 (14.2%)	142 (12.2%)
行政機関	53 (11.3%)	77 (11.1%)	130 (11.2%)
他関係機関	20 (4.3%)	22 (3.2%)	42 (3.6%)
その他	46 (9.8%)	86 (12.4%)	132 (11.4%)
合計	470件	692件	1,162件

みやぎ生協家計再生支援貸付 融資条件

●融資契約実施時は、メンバー加入が必須です。 ●連帯保証人は不要。家計管理人(※)を付していただきます。

■金利／年9.0%

■返済方式／元利均等返済他(ボーナス併用あり)

■融資限度額／300万円

■返済期間／5年内(分割60回)

※家計管理人:債務返済義務は負わないが、契約者の貸付後の家計と一緒に支え、完済まで伴走していく方。※事業資金を使途としたご融資はできません。



地域のくらしをサポートするために、 このほかの事業も推進しています。

みやぎ生協は、「協同の力で、人間らしいくらしを創造し、平和で持続可能な社会を実現する」ことをめざして、事業とメンバー（組合員）と一緒に活動を進めています。

地域には、ご高齢の方、障がいをお持ちの方、子育て中の方、一人暮らしの方などさまざまな人がくらしています。

地域に住むみんなが、できることで助け合い、支え合うことで安心してくらせる地域を創るために、

みやぎ生協はくらしをサポートするさまざまな事業・活動を行っています。

その一部を紹介します。



1. コープフードバンク

品質には何ら問題がないものの、さまざまな理由で販売が難しくなってしまった食品等を無償で寄贈いただき、支援を必要としている福祉分野の団体・施設に提供し、食べられる食品を有効に活用する活動です。

2012年4月に事業をスタート。食品等を寄贈いただける協定企業は59社。食品等の提供を希望する福祉団体・施設は、社会福祉協議会を含め143団体が増えました。また、活動エリアも福島県（コープふくしま）、山形県（生協共立社）に広がっています。



2. 低所得世帯の子どもの学習支援

低所得家庭および東日本大震災で被災した世帯の子どもへの学習支援のサポートを、NPO法人アスクと協同で2013年から取り組んでいます。

現在は、仙台市の低所得世帯の子どもへの学習サポート事業を受託したアスクと協同で、店舗に併設した集会室での教室開設をサポートしています。

3. こ～ぶれあい便

お買い物が不便という方を支援する「お買い物代行サービス」です。

店舗にある商品を週2回、事前にいただいた注文にそって、スタッフが生協のお店でお買い物を代行し、午後に商品をご自宅にお届けします。配達に伺った際に、次回の注文をお聞きします。16店舗で実施しています。

4. こ～ぶくらしの助け合いの会

高齢の方や障がいのある方、産前産後や子育て中の方など、手助けが必要な方と、お手伝いができる方が、それぞれ会員登録し、有償で助け合いを行なう活動です。

清掃や洗濯、食事づくりなどの家事援助や話し相手、車を使用しない通院付き添い、障がいのある方の生活支援などを手伝いしています。

上記の事業・活動についてのお問合せ先 → みやぎ生協生活文化部 ☎ 022-218-3880

